

名取市消防署からのお知らせ

今年も気温の高くなる時期に入りました。5月から6月の救急搬送の状況をみると、一般負傷（交通事故や労災等以外の外傷）が昨年より増加しており、中でも特に65歳以上の高齢者の救急搬送が増加しています。時間帯を見ると暑さを避けて活動する早朝や夕方に多く見られることから、転倒等による外傷に注意が必要です。また日中の暑い時間帯の活動は熱中症のリスクもありますが、暑さにより動きや判断が緩慢になり転倒等のリスクも多くなると考えられます。そのリスクを軽減させるために、水分・塩分の補給はもとより、日中外出時にはクーリングシェルター・なとり涼み処を上手に利用し休憩をしながら外出し熱中症や転倒を予防しましょう。



熱中症対策アドバイザー

クーリングシェルター・なとり涼み処検索→



指定暑熱 避難施設

クーリングシェルター



クーリングシェルター・マーク

指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）とは

危険な暑さから避難できる場所として市町村長が指定した施設であり、熱中症特別警戒アラートの発表期間中、一般に開放されます。

クーリングシェルターの場所、開放時間等の詳細については、市町村が公表している情報をご確認ください。



環境省

名取市消防本部